

# 当クリニックで実施可能な予防接種プラン例（2歳まで）

- 原則として毎週土曜・日曜午後2時～4時。予約は不要です
- 第2・第3土曜には栄養士による栄養相談もあります
- 時間の都合がつかない場合、予防接種は普段の外来でもいたします

		1か月	2か月	3か月	4か月	5か月	6か月	7か月	8か月	9か月	10か月	11か月	1歳	1歳6か月	
不活化	B型肝炎	任意	①	②					③						初回と3回目の間隔は20~24週あけてください。
生	ロタウイルス	任意	①	②	③										初回接種は6週目～。生後32週までに完了してください。
不活化	ヒブ (Hib)	定期	①	②	③								④		3回目と4回目の間隔は7~13か月あけてください。
不活化	小児用肺炎球菌	定期	①	②	③								④		3回目と4回目の間隔は60日以上あけてください。
不活化	四種混合 (DPT-IPV)	定期		①	②		③						④		⑤二種混合 (DT):11歳で追加接種 (接種対象11~12歳)。7歳6か月以降は任意接種になります。
不活化	三種混合 (DPT)	定期		①	②		③						④		三種混合 (DPT) とポリオの接種が完了していない場合のスケジュールは、医師にご相談ください。7歳6か月以降は任意接種になります。
	ポリオ (単独)	定期		①	②		③						④		
生	BCG	定期					①								集団接種の場合は日程を確認。やむを得ない場合以外は5~8か月未満までに完了してください。
生	麻しん・風しん混合 (MR)	定期											①		基本的には1歳になったらすぐに。 ②小学校入学の前年に追加接種。
生	おたふくかぜ	任意											①		②確実な免疫をつけるために、5~7歳ごろに追加接種を受けるのが有効です。
生	みずぼうそう (水痘)	任意											①	②	②確実な免疫をつけるために、1回目から約3か月の間隔をあけて追加接種を受けるのが有効です。
不活化	日本脳炎	定期													めやすは、①②3歳で2回、③4歳で1回、④9歳で1回。
不活化	インフルエンザ	任意													毎年、10月から11月ごろに接種しましょう。
不活化	二種混合 (DT)	定期													めやすは、11~12歳で1回。
不活化	ヒトパピローマウイルス (HPV)	定期													めやすは、小学校6年生～高校1年生の間に3回。女子のみが対象です。
不活化	帯状疱疹	任意													②確実な免疫をつけるために、1回目から約2か月の間隔をあけて追加接種を受けるのが有効。50歳以上が対象です。

■ 生 ワクチン：次のワクチン接種は4週間後の同じ曜日から  
⇄ 参考接種期間（数字は接種回数）  
■ 定期予防接種の対象年齢  
■ 任意予防接種の接種可能年齢  
■ 不活化 不活化ワクチン：次のワクチン接種は1週間後の同じ曜日から  
■ 定期 定期接種：基本的に無料  
■ 任意 任意接種：基本的に有料。自治体によって助成がある場合もあるので、確認を  
■ 同時接種：医師が必要と認めた場合、同時に複数のワクチンを接種することもできます。詳しくは医師にご相談ください。